

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年2月15日(: ~ :)
-----	--------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー	担当者名
------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	7	2		9

前回の改善計画

- 利用者様との関わりを支援経過やアセスメントシートに記入し、より具体的な内容に深めていく。
- リーダーが記入した「朝礼報告」を勤務者全員が目を通し、送迎担当者は送迎時の変化等を記入する。更に加筆した内容を全員でチェックする。
- コロナが落ち着いたら、以前の様に積極的にご家族との関係作りを行なう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 関わりや情報をリーグーに報告しケアアプリやアセスメントシートに落としている。だが、更に深まつたアセスメントシートには至っていない。
- 朝の送迎時は時間に追われており「朝礼報告」に目を通せない事がある。
- コロナがまだ終息していないので家族との関わりは浅い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	8			9
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	8			9
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？		8	1		9
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		8	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 送迎時にご家族とコミュニケーションを取っている。
- アセスメントシートやケアアプリで情報共有している。
- 新規の方は事前に部会で意見交換し、不安を和らげる声掛けや興味のある事を知りケアに活かす。
- 利用者の変化を報告し情報共有している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- スタッフ間の連携が不十分な事があり、ケアの統一が出来ない事がある。
- 送迎時に本人の様子について話したいが、本人の前では家族に話しくい事がある。
- 利用開始前の情報が少なかったりアセスメントシートが浅い事があり、充分な対応が出来ない。
- コロナ禍で家族と話す機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- スタッフへの情報回覧を密に行ない、対応に関しては部会で意思統一する。又、情報はアセスメントシートに集中する。
- 本人の前で話しくい事はケアマネを通して家族に伝える。
- コロナが終息したら積極的に家族との関わりを持つ。



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 2 月 15 日 (: ~ :)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	[REDACTED]

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？		3	5	1	9

前回の改善計画

- ・回覧ボックスは業務に入る前に必ず確認する。
- ・個人ファイルの不完全な物を無くし、利用者全員の目標や「～したい」を把握出来る様にする。又、全員で個人ファイルの整理に取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・回覧ボックスは確認出来ている。
- ・全員での個人ファイルの整理ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？		7	2		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？		8	1		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？		7	2		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・部会で振り返り意見交換し、次の対応に沿かしたり「～したい」を共有、方向性も確認している。
- ・タブレットで毎日の申し送りを確認し利用者の日々の変化に対応している。
- ・回覧ボックスを確認し情報を共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者1人1人のプランが1Fキャビネットにある為、なかなか見に行けない。
- ・個人ファイルの整理が出来ておらず共有出来ない。
- ・朝は送迎が最優先なので、タブレットの申し送りを見る時間がない事がある。
- ・本人はやる気がないのでしてもらっている事がある。（手伝いや作業）

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・個人ファイルの整理分担について部会で話し合い具体化する。
- ・タブレットの中に「ケアプランの欄」が作れるのか検討してもらう。(キャビネットまで行かなくとも全員が確認出来る)
- ・送迎前には関わる人のみ確認し、送迎が終わったら申し送り全体を確認する。
- ・本人にやる気がなければ「何ならしたいのか」を追求する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月15日(: ~ :)
3. 日常生活の支援	メンバー	、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		8	1		9

前回の改善計画

- ・引き続き部会での情報共有に努め、決めた事を徹底する。部会の議事録を全員に配布する。
- ・毎日行なうレクリエーションでの関わりをアセスメントし支援に活かしていく。又、レクリエーションに参加しない利用者には別の職員が関わる。
- ・支援の問題を1人で解決しようとせず、スタッフ皆で共有、相談し、解決するようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・部会での情報共有はきちんと出来ており、部会の決定事項も全員で共有出来ている。
- ・レクリエーションが同じものになりがちで利用者全員のアセスメントが出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	7			9
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	9				9
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	8	1			9
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	1			9
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に毎時的に支援できますか?	9				9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の変化に気付いた時にはすぐ報告しすぐに対応出来、利用者に合ったケアが出来ている。又、それを職員間で共有している。
- ・本人の状況に合わせた基礎的な介護が出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「以前の暮らし方」が情報不足で把握しきれない利用者がいる。
- ・レクリエーションの時間が取りにくく、簡単で同じものに偏りがち。又、参加していない人の関わりも浅い。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・「以前の暮らし方」については、ケアマネと家族の密な連携を通して情報を部会で紹介してもらう。
- ・職員の(意識的な)声の掛け合いや連携をしっかりとし、昼の業務を行ないレクリエーションの時間を作る。利用者全員が興味の持てるレクリエーションを模索する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月15日(月曜日)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小林、山田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	7	2			9

前回の改善計画

- 毎日の関わりの中で新しい情報があった時には、ケア記録(タブレット)に残しリーダーに伝える。
- コロナ禍での行動制限が緩和されたら、ご家族との交流の機会を増やし新しい情報を得ていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 新しい情報は必ずケア記録に残し共有出来ている。
- コロナが終息しておらず、ご家族との関わりが少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4	5			9
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	4	1		9
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	4	5			9
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2	4	3		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 何かあればリーダーに報告しケア記録に反映している。又、タブレットで全員がその情報を共有している。
- 送迎時のご家族との関わりを(なるべく)取っている。近所の方が声を掛けて下さる事もある。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 近隣との付き合いが把握出来ない。
- 利用日数が少ない方や家族がその場にいない方は把握しにくい。
- 民生委員まで把握出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 利用日数が少ない方、その場にご家族がいない方や近隣との付き合いについては、ケアマネに情報収集をして貰い部会で共有する。
- コロナが終息したら積極的にご家族や近所の方と関わっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月15日(: ~ :)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		2	7		9

前回の改善計画

- 勉強会で地域の人の資源（民生委員・地域の知人・ご家族とその友人）や物の資源（福祉用具・オムツ補助等）を学び活用に活かしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 部会の中で勉強会を行ない、理解は深まったが実際の現場ではすぐに結びつかない事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4	4	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		7	2		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？		9			
④	その日、その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？		8	1		

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者の状態やニーズに合わせた訪問や泊まり、福祉用具選びを実践している。
- 変化があれば報告し変更したものを共有している。
- 通いや訪問や泊まりなど、柔軟に対応している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- それぞれの利用者の地域資源に関する情報が不十分。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 再度、地域資源に関する学習会を（ケアマネ中心に）部会で行なう。
- ケアマネは本人とご家族を通しての情報収集を行ない部会で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年2月15日(　:～:)
-----	-----------------

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		1	3	5	9

前回の改善計画

- ・伝言板を活用し、リモートでの地域活動への参加を呼びかけ、介護職員が参加出来る体制を作る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・避難訓練のみで、他は機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		3	3	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	1	7	9
③	地域の各種団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	1	5	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	1	6	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・施設内のイベント・消防訓練を行なえた。
- ・近所の高齢者が庭に遊びに来ている。
- ・サービス機関との話し合いは行なえている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域や施設外との交流は全く出来ていない。
- ・自治体や地域包括支援センターとの会議には参加していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・研修案内が来たら、今後も伝言板にて紹介し参加を募っていく。
- ・コロナが終息したら、地域との交流やご家族・子供達を招いてのイベントを積極的に行なっていく。
- ・誰がどの会議に参加しているのかを明らかにし、部会で会議報告をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月15日(: ~ :)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		4	3	2	9

前回の改善計画

- ・コロナ禍が沈静化し地域交流が出来る様になったら、積極的に地域と交流し運営に活かしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域交流の一つである避難訓練は行なえ、地域の人も参加した。他は全く交流が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	4	1	9	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	2		9	
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	2	2	9	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	3	1	9	

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・環境に配慮した設備を整え、食糧備蓄など非常時の対応にも力を入れている。
- ・苦情は上司に報告し、その内容を職員間で共有している。又、その後の対応に活かしている。
- ・運営推進会議にて地域の方からの意見を聞き、運営に活かしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・個々の職員は直接地域の方に意見を聞く機会がない。
- ・事業所のあり方について意見を言う機会がない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・運営推進会議で出された意見を部会で伝達し共有する。又、避難訓練の際に直接意見を聞く。
- ・事業所のあり方についての意見は部責に集中し役職者会議に反映する。又、全体会議での機会を利用し意見を言う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年2月15日(　　:　~　:　)
-----	---------------------

8. 質を向上するための取組み

ノハニ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		5	3	1	9

BP : P : Spo2 :

BT :

ボタアップ

前回の改善計画

- 施設外研修のリモート参加の機会を増やし、スキルアップに努める。
- ヒヤリハットの類似ケースに関する考察を深め、同じヒヤリを起こさない様にする。
- 地域連絡会に参加しているケアマネに話をして貰い、参加出来る機会があるか検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- スキルアップの為の研修に(リモート)一人参加出来、部会で結果を報告した。
- 部会で類似ケースに関する話し合いは行なっているが、暫くすると対応が曖昧になっている。
- 地域連絡会は未確認。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	2	2	9	
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	9	
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	5	9	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	2			

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 研修に一人参加出来た。
- ヒヤリハットについて話し合い、リスクマネジメントに取り組んでいる。
- 全体会議の際に職場内研修を行なっている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域連絡会に参加していない。
- 類似ケースに関する考察が甘く、似た場面が見受けられる。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 地域連絡会についてケアマネに確認、部会で報告してもらう。
- ヒヤリハットの類似ケースに関する考察を繰り返し繰り返し部会で取り上げ、常に認識を新たにする。
- コロナが終息したら、積極的に研修に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月15日(: ~ :)
9. 人権・プライバシー	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	2	6	1		9

前回の改善計画

- 事務所の戸が施錠していない為、昼間は常に誰かが居る様にし夜間は施錠する。
- プライバシーを守る為、職員間で互いに声を掛け注意を促す。
- 「利用者への不適切な言葉がけは虐待と同じ」と言う事を各自が心に刻み日々のケアにあたる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 施錠はきちんと行えている。
- 忙しい中、つい大声で話したりたまに言葉遣いが悪い事がある。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	7	1	1			9
② 虐待は行われていない	6	3				9
③ プライバシーが守られている	2	6	1			9
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	1	6		2		9
⑤ 滞在個人情報の管理ができる	2	4	2	1		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束や虐待はしていない。
- プライバシーは大方守られている。
- 事務所に誰も居なくなる時は（夕方～夜間）必ず施錠している。

できない点 200字以内で、できないことと、その理由を記入すること

- トイレの話を職員間で大きな声で話してしまう事がある。
- 言葉遣いが悪い事がある。
- 行動を制限する事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- プライバシーに関わる事や、不適切な言葉遣いを耳にしたらその場でその人に伝える。
- あかつきの理念に従い、行動を制限しない。見かけたらその場で指摘する。